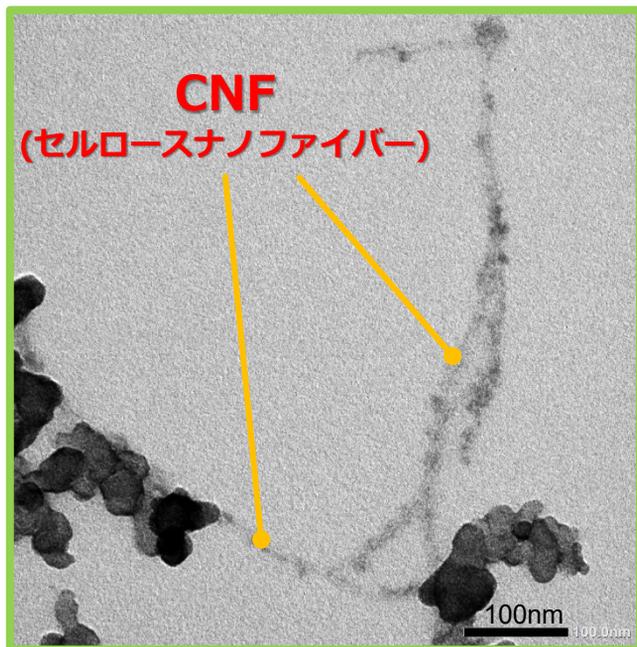


透過型電子顕微鏡(TEM)による インク固形分中のセルロースナノファイバー(CNF)観察

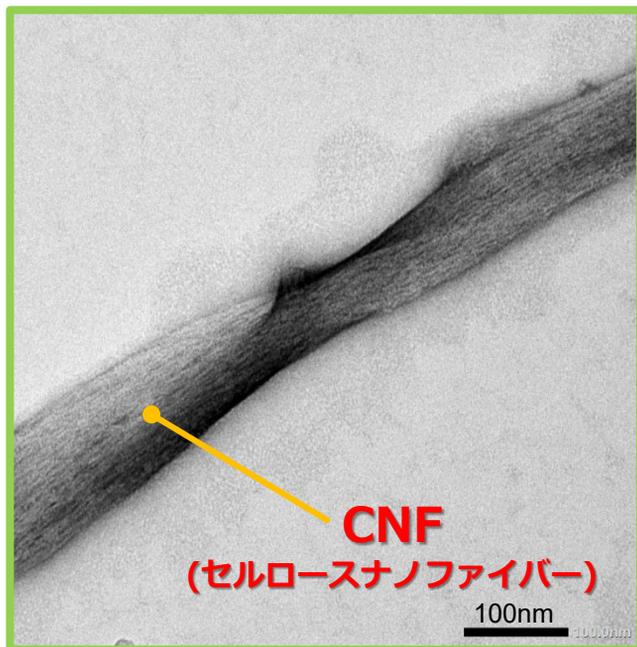
これまで培ってきた樹脂材料の透過型電子顕微鏡(TEM)観察のノウハウを生かして、
実用化されているセルロースナノファイバー(CNF)関連商品中のセルロースナノファイバー
を観察いたしました。

ここでは、市販セルロースナノファイバーボールペンのインク固形分中のCNFを
ご紹介します。

● インク固形分中のCNF観察①



● インク固形分中のCNF観察②



インク固形分中のCNF観察①

- ・インク顔料と絡み合ったように見える約10nm幅(太さ)のCNFが観察されました。

インク固形分中のCNF観察②

- ・上記の他に、サブミクロン幅(太さ)のCNFも観察されました。数nm程度の細いマイクロフィブリルが何本も束になって100nm程度の太さの繊維を形成している様子が良くわかります。
- ・このように、このインクには解繊状況の異なるCNFが混在していることがわかりました。

樹脂とコンパウンドされた材料中のセルロースナノファイバー(CNF)の観察については『透過型電子顕微鏡(TEM)によるCNF複合材料の観察』でご紹介しております。

お問合せ先 株式会社ロンビック 樹脂検査分析センター

〒510-0871 三重県四日市市川尻町1000番地

TEL: 059-345-7622

E-mail: MCJP-DG-RBC_JUSHIBUNSEKI@mcgc.com

FAX: 059-345-7174

URL: <http://www.rhombic.co.jp/>

(55TE06:2501)